

会議名称：KCS 北九州情報処理専門学校同窓会 第5回総会

日時：2016年8月12日（日）13:00-14:00	場所：ステーションホテル小倉 5階 飛翔A
出席者： 会長 安倍 功久 副会長 蔵田 浩和 副会長 石塚 清美 副会長 井上 憲子（記：議案1,7） 幹事 山田 忠義 幹事 岡松 秀隆 会計 岡松 良子（記：議案2~6） 監査 山口 直美 同窓会事務局 渡邊 慎一郎 KCSK同窓生参加者 33名	当日配布資料： ・第5回総会式次第 ・KCS北九州情報専門学校同窓会会則 平成28年08月12日改訂案 ・KCS北九州情報専門学校同窓会 会計報告 ・KCS北九州情報専門学校同窓会 会計予算 説明用資料：同窓会会則0812表示用 同窓会会則0812説明用 配布先 同窓会役員、同窓会事務局 保管・管理 同窓会事務局

議案 1. 臨時役員会報告

平成28年2月1日付の改訂理由および改定内容の報告

- ・平成28年2月の臨時役員会で改定された同窓会会則の報告(2点) ※下線部が改訂部分

(旧) 第14条 本会は、同窓生の同期会員名簿を作成し発行する。なお、同窓生全員の名簿を必要とする会員には実費でこれを配布することができる。

(新) 第14条 本会は、同窓生の同期会員名簿を作成し保管する。

●改定理由

昨今の個人情報保護の観点から見て(旧)第14条の内容ではそぐわないため、現状に適した(新)第14条の内容に改定。

(旧) 第18条 会費は入会金¥3,000円とし、入会金は原則として卒業時に納入する。会費は会の運営費、会員への通信費および同窓会名簿等の作成にあてるものとする。

(新) 第18条 会費は入会金¥5,000円とし、入会金は原則として卒業時に納入する。会費は会の運営費、会員への通信費および同窓会名簿等の作成にあてるものとする。

●改定理由

電子開発学園グループ姉妹校の関東地区同窓会開催実施に向けての同窓会入会金の統一、およびその実施に向けての費用捻出のため

別紙) KCS北九州情報専門学校同窓会会則 平成28年08月12日改訂案

以上が報告内容。質疑応答はなし。

議案 2. 同窓会会則改定

平成28年8月12日付の改訂理由および改定内容の説明

同窓会会則は、制定後の見直しが実施されていないため、現同窓会の運用に適した会則とするため、全内容の見直しを実施した。

これについて承認をいただきたい。

別紙) KCS北九州情報専門学校同窓会会則 平成28年08月12日改訂案

説明用資料) 同窓会会則0812表示用、同窓会会則0812説明用

【審議の結果】議案通りに承認された。

議案 3. 義援金について

「平成 28 年（2016 年）熊本地震」に対して同窓会からの義援金送付を検討している。
卒業生に熊本・大分の出身者や勤務者がいるため、同窓生 1 人当たり 100 円で考え、70 万円の寄付を行いたい。
送付先はいくつかの機関を検討したが、熊本県・大分県の両県に配分される機関が日本赤十字社のみのため、日本赤十字社への送付をしたい。
これについて承認をいただきたい。

【審議の結果】議案通りに承認された。

議案 4. 寄贈品について

学校からの要望もあり、第 5 回同窓会を記念し、在校生に有意義な品の寄贈を検討している。

1. 中庭のテーブル・イスのセット（4セット）200,000円程度
 2. 各フロアに緊急時担架として使用できるベンチ（7フロア分）200,000円程度
- 合計40万円程度を寄贈品としたい。
これについて、承認をいただきたい。

【審議の結果】議案通りに承認された。

議案 5. 会計報告、監査報告

平成 24 年度～27 年度の会計に対する監査を実施した。

これについて、承認をいただきたい。

別紙：KCS 北九州情報専門学校同窓会 会計報告

【審議の結果】議案通りに承認された。

議案 6. 予算承認

平成 29 年度～32 年度に対する予算を策定した。

これについて、承認をいただきたい。

別紙：KCS 北九州情報専門学校同窓会 会計予算

質問(2件)

Q1: 予算の質問→今年度の寄贈品は 100 円/1 人=70 万なのに次の予算ではなぜ 40 万に減らしたのか？

A1: 今回の 100 円/1 人=70 万は義援金の金額であり、今後災害がないことを願って、義援金の予算はとっていないことを説明し、40 万円は寄贈品の金額である旨を伝え、ご本人にも納得をしていただいた。

Q2: 予算での質問だったが、実際には会計報告での質問であった。

結構な余剰金があるが、通帳の残高証明を添付する必要があるのでは？

A2: 今回は準備ができていないため、次回の総会では添付することでご本人にも納得をしていただいた。

【審議の結果】議案通りに承認された。

議案 7. その他

第4回 KCS 北九州情報専門学校総会(平成24年8月開催)時の質問に対する正式回答

●質問内容概略

「同窓会の繰越金額がかなり多くなっているが、今後の運用計画はどのようになっているのか」

上記質問について、役員会で適正な繰越金額にするための施策を検討し、以下の4点の実施を審議。

- ①同窓会の開催を5年に1回から、4年に1回にする。
- ②今回の同窓会総会および懇親会が第5回という節目の回数であるため、参加された同窓生へ記念品を贈呈(品物はQUOカード)
- ③熊本・大分震災に対しての義援金の寄付
- ④KCS 北九州情報専門学校への寄贈品贈呈

また、加えて以下の内容も役員会で審議し、決定。

- ・今後の繰越金額を適正に保つため、このような取り組みを適宜実施する。
- ・その取り組み内容の検討や決定などに関しては同窓会 HP で報告する。

以上が報告内容。質疑応答はなし。

特記事項

冒頭、録音の許可を取ったが、機材不良のため、録音ができなかった。

なお、議案7について回答内容が事実と違っていたため「お詫びと訂正」(次頁参照)を作成した。

— 以上 —

お詫びと訂正

今回の総会において、議案7の回答内容が事実と違っておりましたので訂正し、お詫び申し上げます。

① 同窓会の開催を5年に1回から、4年に1回にする。

①に関しては、実際には質問があった第4回同窓会総会での承認事項であり、第4回同窓会総会で質問された回答とすべきではなかった。

② 今回の同窓会総会および懇親会が第5回という節目の回数であるため、参加された同窓生へ記念品を贈呈（品物はQUOカード）

③ 熊本・大分震災に対しての義援金の寄付

④ KCS北九州情報専門学校への寄贈品贈呈

②、③、④に関しては、今年度の役員会で審議した内容であるため、第4回同窓会総会で質問された回答とすべきではなかった。

「また、加えて以下の内容も役員会で審議し、決定。

- ・今後の繰越金額を適正に保つため、このような取り組みを適宜実施する。
- ・その取り組み内容の検討や決定などの経過報告に関しては同窓会HPで報告する。」

「」内については、役員会で話題にあがった内容ではあったが、議題としてあがった内容ではない。したがって、審議、決定は行っておらず、第4回同窓会総会で質問された回答とすべきではなかった。

正回答は以下のとおりである。

① 懇親会会費の補助を計画し、これにより繰越金を適正な額へ近づける。

懇親会会費の補助をすることにより、同窓生が懇親会に参加しやすくなると考えられる。

補足

①については今回の懇親会会費より同窓会からの補助を行った。

②、③、④については、繰越金額を適正に保つための取り組みとして、今年度の役員会で審議し、今回の総会で承認を求めた内容である。

今後も繰越金額を適正に保つため、役員会で審議を行う予定である。

KCS北九州情報専門学校 同窓会

副会長 井上 憲子